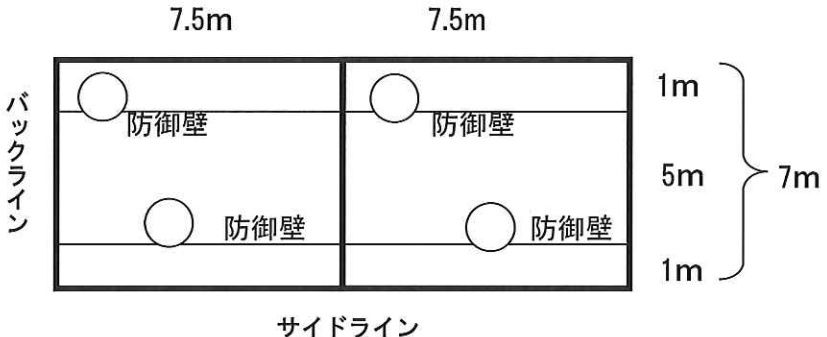


水合戦競技ルール

2013年7月1日改訂

<p>部隊編成</p>	<p>1チーム 4人 編成（男女不問、女性大歓迎） 1人あたりの持ち点（ポイント） 男… 2 ポイント 女… 3 ポイント</p>
<p>水玉</p>	<p>1試合につき各チーム 40球 とする。 各チーム試合前に水玉（水球風船）を製作する。 ただし水球の最小サイズを規定し、それ以下のものは試合には使用できない。</p>
<p>試合時間</p>	<p>1試合、60 秒間</p>
<p>競技範囲</p>	<p>コートは両チーム自由に攻め入り、競技することができる。 コート内には4箇所の防護壁を配置する。</p> 
<p>勝利条件</p>	<p>一、勝利条件 : 敵チームを全滅させる 一、勝利条件 : 時間切れの場合 ① 残った人数の多いチームの勝利 ② 同数の場合は残ったポイントの多いチームの勝利 ③ それでも判定で決しない場合はサドンデス戦(ゴールデンヒット方式)を行う</p>
<p>減点・アウト</p>	<p>次の競技者は減点もしくはアウトとする</p> <ul style="list-style-type: none"> ①水球が直接体・着衣に触れた場合 -1ポイント * 水玉が割れなくても同様 ②味方が投げた水玉が直接体・着衣に触れた場合 -1ポイント ③相手の水球を投げた場合 -1ポイント ④コートラインを片足が超えた場合 失格退場 * <u>オンライン（線上）の場合はセーフ</u> ⑤審判の指示に従わない場合 失格退場 <p>次の場合は減点もしくはアウトにならない</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 水玉が裂けて競技者に当たった場合 ② 水玉が他の競技者に当たった後に、別な競技者に当たった場合 （この場合は最初に当たった競技者は-1ポイントとなる） <p>競技者は持ち点が0ポイントになったら失格退場となり、すみやかに場外へ出る。 判定（審判）は絶対的で副審の指示に従うこと。指示に対する抗議、異議申し立ては受け付けない。また、主審は著しい抗議行動には退場を指示することができる。</p>

服装・安全具

- ① ヘルメット、ゴーグル、ニーパット、エルボーパットの**安全具の装着を義務**とする。安全具は開催者側で準備します。
ただし、ヘルメット・ゴーグルに関しては、持込を許可する。(形状・色は自由)
- ② また、装着に違反した場合は退場・または試合停止とする。服装については、運動しやすく濡れてもよい服装 (コスチューム・仮装大歓迎!!)
- ③ 靴は滑りにくいものとする (サンダル、裸足は禁止)

特別ルール

- ① **観客を楽しませるコスプレの着用、またはパフォーマンス披露したチームには主審より水球10球増量の特典を受けることができる。**



- ② 試合の勝敗を判定する主審への「**みつぎ物**」(いわゆる袖の下)はこれを**大歓迎**とする！
ただし勝利を保証するものではない…

